

令和3年度 第1回旭市介護保険運営協議会  
及び旭市地域包括支援センター運営協議会  
(書面議決) 意見等に対する回答

旭市介護保険運営協議会

No.	意見等	回答
1	自己評価において、項目9「住宅改修等との点検」が「△」となっており、今後検討とありましたが、支出状況をもみても、前年度比で伸びてきているように見えますので、早期に取り組んでいただけると良いかと思いました。	新型コロナウイルス感染症のため、人を集めての研修の開催は難しいところですが、住宅改修に関する研修会については、すでに実施している市町村の例を参考に、講師の人選や開催内容などの枠組みを構築し、取り組んでいきたいと考えております。
2	サービス利用者が前年度は減少しているが、その理由は何か(コロナの関係か?)。必要な人に適切なサービスが提供されていない事がないようにしたいと思う。	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のため、緊急事態宣言が発出され、人の集まる施設は利用制限せざるを得なかったことと、利用者側の自粛もあったものと思われま。必要な人に適切なサービスが提供されるようケアマネジャーがおり、介護サービスは介護保険制度に基づき提供しております。

旭市地域包括支援センター運営協議会

No.	意見等	回答
1	感染拡大予防のため、事業の中止や新たな対応など煩雑多忙であったと拝察します。お疲れ様でございました。感染状況が変動する中でもオンラインなどを活用し、事業がなるべく中止、中断とならないような取り組みを引き続きお願い致します。	感染予防対策で外出自粛によるフレイル予防のための「自宅でできる運動」DVDやリーフレットについて、今野委員様をはじめリハビリ専門職の皆様からご指導いただき作成出来ました。オンラインの活用については、ケア関係者への研修や連携会議は取り組み始めていますが、高齢者への発信は検討し取り組んでいきたいと考えています。
2	中央包括センターの機能強化型の様々な取り組みに期待したいと思います。	中央包括の管理者が介護保険制度開始当初から、市内のケアマネジャーのリーダー的存在であったことを最大限に活かし、医療との連携、障害分野との連携、認知症施策、災害への取り組み等地域包括ケアシステムの推進に係る活動について基幹型及び委託型包括と連携し、様々な積極的に取り組んでいただいています。